

12/17

年末の風物詩「サイギ、サイギ」響き渡る

年末の恒例行事である「裸参り」が町内で行われ、「サイギ、サイギ」と威勢のいい掛け声を響かせた男衆が、新年の五穀豊穡や豊漁、無病息災を祈願しました。

このうち、17日には崎の町地区で実施。体を刺すような冷たい風が吹き付ける中、30名の男衆が円覚寺を目指して町内を練り歩き、しめ縄を奉納しました。男衆の声が聞こえてくると、一目見ようと沿道に地域住民が集まり、地域に根付く伝統文化を見守っていました。



令和3年度文化協会 芸能発表会



11月21日に深浦町文化協会では、2年ぶりとなる芸能発表会を実施しました。フィットネスプラザ「ゆとり」を会場に新型コロナウイルス感染防止のため観客は協会会員のみとなりましたが、10団体41人が日頃の練習の成果を披露しました。

出演者は、この日のために喉の調子を整えたり、指先まできれいに揃った踊りをしようと日夜練習。ステージ上で新舞踊やカラオケ、民謡、琴など演目を次々と披露し、観客からは大きな声援が送られました。

年頭の御挨拶

深浦町議会

議長 小野 文之

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎え、深浦町議会を代表し、町民の皆様にご挨拶を申し上げます。

また、平素より町議会に対する皆様の御協力、御支援により、スムーズな議会運営に微力を尽くすことができましたことを、議員一同深く感謝とお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスウィルス感染症の影響により、深浦町経済も大きな打撃を受けました。町議会といたしましても、行政と一丸となって対策を講じてきたところでございます。また、町民一人一人の努力と協力と優しさをもって、1日も早く

この感染症が根絶することを切に願っております。

町議会においても、議会傍聴者の入場制限、議会活動の自粛や制限が余儀なくされる中、9月定例会では国に対し「コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書」を提出するなど、時期を逸することなく対応していくことが議会の責務であると考え、議会活動を展開してまいりました。

そのような中で、昨年8月から、東京オリンピック、パラリンピックが開催され、日本人アスリートの活躍によりオリンピックでは総メダル数が58個、パラリンピックでは51個のメダルを獲得し、国民皆様に勇気と感動を与えて

くれたものと思います。

昨年暮れに米軍三沢基地所属F16戦闘機による燃料タンク投棄事故が発生し、町民に重大な不安を与え、一歩誤ると重大な事態につながりかねない状況にありました。町議会としても東北防衛局長あてに「米軍三沢基地所属F16戦闘機による燃料タンク投棄事故への抗議と再発防止について」要請書を提出したところであります。

今年の干支は「寅」、2022年は「壬寅（みずえのとら）」に当たるということであります。「壬寅（みずえのとら）」には、才能や運気が芽吹き新しい成長が期待できる年と言われるそうでありませう。



我々町議会といたしましても、町民の皆様が将来への希望や生きがいを持ち、精神的な豊かさや生活の質の向上を実感できる成熟社会、人と人の絆を築ける地域社会の構築に向け、本年の取れた豊かで住みよい町づくりに向け鋭意取り組んでまいります。本年も、町民の皆様方からの御意見を丁寧に向い、行政側と活発な議論を進めてまいりますので、一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。また、町民の皆様方が御健勝で幸多い素晴らしい年でありますよう心からお祈り申し上げます、新春の御挨拶とさせていただきます。